

1. 製品及び会社概要

- 1.1 製品名**
松風ハイライト 粉
- 1.2 会社名**
株式会社 松風
- 1.3 住所**
京都市東山区福稲上高松町 1 1
- 1.4 担当部門**
技術部品質保証課
- 1.5 担当者**
品質保証課長
- 1.6 電話番号**
075-561-1112
- 1.7 FAX 番号**
075-561-2272

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

人健康有害性

急性毒性（経口）	区分 4
生殖細胞変異原性	区分 2
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分 2（呼吸器）
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	区分 2（呼吸器、神経系）

環境有害性

水性環境急性有毒性	区分外
水性環境慢性有毒性	区分外

記載のないものは分類対象外または分類できない。

GHS ラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害情報

飲み込むと有害（経口）
 遺伝性疾患のおそれの疑い
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
 臓器の障害（呼吸器）
 長期又は反復暴露による臓器の障害（呼吸器、神経系）

注意書き

[安全対策]
 添付文書を読み理解するまで取り扱わないこと。
 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 粉塵を吸入しないこと。
 取扱い後はよく手を洗うこと。

[応急措置]

飲み込んだ場合、清浄な水で口の中を洗浄する。医師の診察を受けること。
気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。

[保管]

密閉して、高温多湿を避けて保管すること。

[廃棄]

内容を明確にして公認の産業廃棄物処理業者に委託するか、もしくは地方公共団体の規則に従うこと。

国・地域情報

国内法は第 15 章「適用法令」を参照のこと。

3. 組成及び成分情報

3.1 単一製品・混合物の区別

混合物

3.2 成分及び含有量

二酸化けい素 ≒ 70 %

硫酸マンガン ≒ 5 %

金属塩

指示薬

その他

3.3 官報公示整理番号（化審法） 一、1-477

3.4 CAS No. 112926-00-8、7785-87-7

4. 応急措置

4.1 眼に入った場合

直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して洗浄を続ける。眼の刺激が持続する場合は、眼科医の診察を受けること。

4.2 皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗浄すること。刺激が生じた場合は、医師の診察を受けること。

4.3 吸入した場合

新鮮な空気のところまで体を毛布等で保温して安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

4.4 飲み込んだ場合

清浄な水で口の中を洗浄する。気分が悪い場合は医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

噴霧水、泡（耐アルコール）、粉末、二酸化炭素

5.2 特定の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

5.3 消火を行う者の保護（保護具等）

必要に応じて呼吸保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項

関係者以外の立ち入りを禁止する。適切な保護具を着用する。



安全データシート

6.2 環境に対する注意事項

河川、水路や下水に流れ込まないように注意すること。

6.3 除去方法

粉じんが飛散しないようにし、できる限り掃き集めて回収する。

6.4 二次災害の防止

情報なし。

7. 取り扱い及び保管上の注意

7.1 取り扱い

吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。

7.2 保管

容器は密閉して直射日光、湿気を避けて乾燥した屋内冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

8.1 設備対策

局所排気装置、安全シャワー、手洗い・洗顔設備、洗眼器等

8.2 環境濃度

設定されていない。

8.3 許容濃度

シリカ	日本産業衛生学会 (2006 年版)	吸入性シリカ : 0.03mg/m ³	吸入性粉塵
	ACGIH (2006 年版)	TLV-TWA 0.025mg/m ³	A2

8.4 保護具

保護マスク、保護手袋、保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

9.1 外観等

白色の微粉末

9.2 臭い

なし

9.3 pH

データなし

9.4 融点・凝固点

データなし

9.5 沸点、初留点および沸騰範囲

データなし

9.6 引火点

データなし

9.7 燃焼または爆発範囲の上限・下限

データなし

9.8 蒸気圧

データなし

9.9 比重又は嵩比重

データなし

9.10 溶解度

不溶

9.11 η -オクタノール/水分配係数

データなし

9.12 自然発火温度

データなし

9.13 分解温度

データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 安定性

通常条件では安定。

10.2 反応性

なし

11. 有害情報	
11.1 急性毒性	飲み込むと有害
11.2 皮膚腐食性・刺激性	データなし
11.3 眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
11.4 呼吸器感受性または皮膚感受性	データなし
11.5 生殖細胞変異原性	遺伝子疾患のおそれの疑い
11.6 発がん性	データなし
11.7 生殖毒性	生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
11.8 特定標的臓器毒性（単回ばく露）	臓器の障害（呼吸器）
11.9 特性標的臓器/全身毒性（反復ばく露）	長期又は反復暴露による臓器の障害（呼吸器、神経系）
11.10 吸引性呼吸器有害性	データなし
12. 環境影響性	
12.1 分解性	データなし
12.2 蓄積性	データなし
12.3 魚毒性	データなし
13. 廃棄上の注意	
産業廃棄物として処理に関する法律、規則、条令に則り廃棄する。廃棄する場合は、内容を明確にして産業廃棄物処理業者に委託する。	
14. 輸送上の注意	
14.1 注意事項	荷崩れ等に注意すること。
14.2 国連番号・国連分類	非該当
15. 適用法令	
15.1 消防法	該当しない。
15.2 労働安全衛生法	シリカとして 名称を通知すべき有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）（政令番号 第312号） （法第22条、粉じん障害防止規則別表第1） 硫酸マンガンをとして 特定化学物質第2類物質、管理第2種物質（特定化学物質等障害予防規則第2条第1項第2,5号） 作業環境評価基準（法第65条の2第1項） 名称を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）（政令番号 9-550）
15.3 化学物質管理促進法	硫酸マンガンをとして 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）（政令番号：1-412）
15.4 労働基準法	硫酸マンガンをとして 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条・別表第1の2第4号1・昭53労告36号）



安全データシート

page 5/5

松風ハイライト

粉

印刷日:2017-06-06

15.5 下水道法

硫酸マンガンとして

水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定されることがあります。

また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

*）本製品は、歯科用として設計しておりますので、他の用途のご利用の場合は、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、性能についても事前にご確認の上でご利用ください。